

令和3年5月26日

荒川区長

西川 太一郎 様

自由民主党荒川区議会議員団

土橋 圭子 鎌田 理光 町田 高 中島 義夫
菅谷 元昭 明戸真弓美 茂木 弘 並木 一元
斎藤 泰紀 北城 貞治 志村 博司

新型コロナウイルスワクチン個別接種の早期実施に関する緊急要望

5月24日、区における75歳以上の高齢者に対する新型コロナウイルスワクチンの集団接種が開始されました。当初のワクチン供給に関する国や都の不十分な対応により、区のワクチン接種計画も影響を受けましたが、その後の予約受付や接種において、特に大きな混乱を来すこともなく、着実かつ的確にワクチン接種が進められていることに対し、健康部をはじめとする区のご尽力を高く評価いたします。

未だ新型コロナウイルス感染症の感染拡大が続く中、1日も早く私たちの平穏な日常を取り戻すためには、より多くの方々に、より迅速に、より確実にワクチン接種を進めていくことが最優先で求められています。

今後、区では、集団接種のほか、訪問接種や個別接種を組み合わせ、順次、接種対象者を拡大していく計画としていますが、中でも鍵となるのは個別接種であります。一刻も早い個別接種を実現するためにも、これまで以上に関係各所と緊密な連携を図り、創意工夫の下でスピード感を持って取組を進めていくことを強く要望いたします。

記

- 1 個別接種を1日でも早く開始できるよう、より具体的かつ計画的に準備を進め、できるだけ早期の実現を図ること。
- 2 医療機関とのワクチン情報の共有、ワクチンの搬送、余剰ワクチンの対応等、個別接種で想定される諸課題に対して、これまで以上に各部署が緊密に連携し、全庁協力体制の下で解決を図り、迅速な接種につなげること。
- 3 医師会との協議を精力的に行い、区内のできるだけ多くの医療機関で個別接種ができる体制を確保すること。
- 4 ワクチンの接種状況や接種予定について、区民に分かりやすい形で適時的確な周知を図ること。